

# Making History: Archivists working with Local Communities to create Archives of the Future

歴史をつくること：将来の文書館を創造するために地域  
コミュニティと共に働く文書館員

マーガレット・ボニー氏は、イギリス中世史家であると同時に、「レスタシャー、レスター、ラトランド地方文書館」の館長でもありました。マーガレット・ボニー氏が文書館員として中心的に関わった複数のコミュニティ歴史プロジェクトに関する講演を機して、現代の多民族都市レスターが抱える問題の一端を日本の聴衆に理解してもらうことは、「多民族化」が進行しつつある日本の将来を考える上できわめて重要な意義があります。

〈講演者〉 **Dr. Margaret Bonney**



Dr. Margaret Bonney (左)



〈日 時〉：2013年 10月26日 (土)  
15時30分～17時00分

〈場 所〉：駿河台キャンパス、リバティ・タワー 1163教室 (16階)

〈対象者〉：学部生 院生 教員 社会人

〈言語〉：英語 (当日、英語原稿配布予定)

〈セミナー推進者〉：佐藤 清隆 明治大学文学部専任教授

懇親会のご案内：

2013年 10月26日 (土) 17時15分～19時45分  
会 場：リバティ・タワー23階サロン燦 (駿河台キャンパス)

問い合わせ先：  
文学部教授 佐藤 清隆

TEL: 03(3296)2225(研究室直通), E-mail: fwht7773@gmail.com

予約不要・聴講無料

若手セミナー2013

## マーガレット・ボニー氏による古文書セミナー

日時：10月19日（土）午後2時より5時

会場：お茶の水女子大学理学部3号館701室

中世後期のダラム都市文書を中心に、そのファクシミリ（主として中世ラテン語による史料）を用いて古文書入門セミナーを行います。どうぞふるってご参加下さい。なお当日使用するファクシミリは、事前にお配りしたいと考えておりますので、セミナー参加を希望される方は西洋中世学会ホームページのフォームからお申し込みください。

申し込み締切：10月5日（土）

<http://www.medievalstudies.jp/general/aboutseminar201310/>

セミナーは、簡単な講義のあと事前に読んできていただいた史料をもとに演習形式で行う予定です。基本的には通訳無しで行いますが、質疑応答に関しては、必要に応じて通訳を用意いたします。またセミナー終了後、ボニー博士を囲んで、懇親会を行う予定です。

**講師：Margaret Bonney博士（元レスター州文書館長）**

故バリー・ドブソン先生のもとヨーク大学で博士号を取得。レスターシャの文書館行政に深く関わられてきた方です。司教座都市である中世後期ダラムの都市行政とダラム修道院に関する著書があります。

*Lordship and the urban community: Durham and its overlords, 1250-1540,*  
(Cambridge 1990)

問い合わせ・連絡先：新井由紀夫 ([arai.yukio@ocha.ac.jp](mailto:arai.yukio@ocha.ac.jp))

お茶の水女子大学文教育学部人文科学科比較歴史学コース (03-5978-5175)